



議会だより

第50号

〔6月定例会〕

# きんごう

- ・6月定例会……………2～5  
〔農業委員会委員の同意など〕
- ・与論町議会来町……………6
- ・一般質問……………7～9  
5名の議員が登壇



## 6月定例会

平成29年第2回定例会は、6月13日から26日までの14日間の会期で開催しました。  
今定例会では、補正予算3件、条例改正2件、選挙1件、諮問1件、農業委員会委員に関する同意15件等を審議しました。  
また、5名の議員が一般質問しました。

## 人事

### 選挙管理委員及び同補充員の選挙

平成29年6月16日をもって任期満了となる錦江町選挙管理委員会委員及び同補充員について、議会の指名推薦により、選挙管理委員



有川 明 宏 さん  
(旭町自治会)



渡瀬 博 夫 さん  
(厚ヶ瀬自治会)



壺崎 紀 男 さん  
(壺崎自治会)



瀬戸 初 さん  
(瀬戸山自治会)

同補充員に

濱崎 明 雄 さん  
(神ノ浜一区自治会)

中村 貢 さん  
(中村自治会)

日高 公 さん  
(馬場自治会)

鮫島 廣 幸 さん  
(宿利原自治会)

任期については、平成29年6月17日から平成33年6月16日までの4年間となっております。

### 人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員は、町長が議会の意見を聞いて法務大臣に推薦することになっていきます。次の方を推薦することに賛成しました。



(再任)  
牧原 剛 さん  
(山下自治会)

人権擁護委員の主な職務は、身の回りにおこる人権問題の適切な救済のため、町民の人権相談に応じるものです。この活動は無報酬であり、各委員のボランティア精神により成り立っています。

### 農業委員会委員に同意

農業委員会等に関する法律の改正により、従前の公選制が、議会の同意を得て任命することになりました。

任期は、平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間です。



寺田 郁 哉 さん  
(木場自治会)



平原 榮 さん  
(山之口自治会)

内 籾 雄 治 さん  
(鳥浜自治会)



本 釜 好 子 さん  
(塩屋自治会)



鳥 越 秀 一 さん  
(六反田自治会)



宿 利 原 進 さん  
(宿利原自治会)



宿 利 原 勝 吉 さん  
(宿利原自治会)



徳 永 哲 朗 さん  
(神川中自治会)



鍋 康 博 さん  
(下自治会)



安 水 純 一 さん  
(安水自治会)



鈴 一 磨 さん  
(笹原自治会)



元 丸 敏 朗 さん  
(猪鹿倉自治会)



毛 下 利 美 さん  
(平石自治会)



貫 見 和 洋 さん  
(平石自治会)



坂 元 博 美 さん  
(昇陽自治会)



# 一般会計補正予算（第1号）など原案のとおり可決

一般会計・特別会計の3補正予算を原案のとおり可決しました。各補正予算の主なものは、次のようなものです。

## 一般会計

<b>コミュニティ事業補助金</b> 130万円
半下石自治会エアコン等の備品購入 自治総合センターが行なう宝くじの社会 貢献広報事業でコミュニティ活動に必要な 備品や集合施設の整備

<b>資源リサイクル畜産環境整備事業負担金</b> 318万円
堆肥舎整備に要する事業費 1139万6千 円のうち、受益者負担分を地域振興公社へ 支出するもの

<b>大学等と連携した観光地づくり事業</b> 200万円
錦江町観光CM作成 (元気おこし事業1/2の補助を受けて行 なう)

<b>観光地 Wi-Fi 整備工事</b> 600万円
神川大滝・神川キャンプ場・花瀬公園 (地域振興推進事業1/2の補助を受けて 行なう) ※ Wi-Fi…通信ケーブルを使用せず、無線でイン ターネットに接続するサービスの俗称

## 国民健康保険事業

<b>保険者システム改修委託料</b> 18万3千円
国保情報データベースシステム改修費の 増額分

## 後期高齢者医療事業

<b>償還金及び還付加算金</b> 11万2千円
厚生労働省のシステム不備から生じた保 険料の算定誤りによる保険料還付金及び還 付加算金の追加

# 傍聴してみませんか

9月定例会の会期は、  
9月4日から26日  
一般質問は、  
9月5日の予定です。



役場本庁3階の議場へ傍聴においでください。

# 議案に対する各議員の賛否状況

## 平成 29 年第 2 回 定例会（6 月議会）

議案番号	案件名 (主な内容等)	賛否の結果										
		厚 々 瀨	浪 瀬	染 川	池 迫	池 田	川 越	笹 原	小 吉	中 野	右 田	馬 込
議案第 39 号	平成 29 年度錦江町一般会計補正予算（第 1 号）	簡易表決で可決										
議案第 40 号	平成 29 年度錦江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	簡易表決で可決										
議案第 41 号	平成 29 年度錦江町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	簡易表決で可決										
議案第 42 号	錦江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	簡易表決で可決										
議案第 43 号	錦江町都市公園条例の一部を改正する条例	簡易表決で可決										
諮問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	簡易表決で可決										
発議 第 1 号	錦江町議会改革推進会議調査特別委員会設置に関する決議について	簡易表決で可決										
陳情書 第 1 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元、複式学級解消をはかるための、2018 年度政府予算に係る意見書採択の要請について	簡易表決で可決										
同意 第 7 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 8 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 9 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 10 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 11 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 12 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 13 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 14 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 15 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 16 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 17 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 18 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 19 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 20 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
同意 第 21 号	農業委員会委員の任命について	簡易表決で可決										
発議 第 2 号	錦江町地方創生まちづくり調査特別委員会設置に関する決議について	簡易表決で可決										
発委 第 1 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元、複式学級解消をはかるための、2018 年度政府予算に係る意見書について	簡易表決で可決										

※簡易表決とは、あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず、「異議ありませんか」と諮ることにより賛否を問う採決方法です。

※議長には、表決権がありません。

### あなたの陳情を審査

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元、複式学級解消をはかるための、2018 年度政府予算に係る意見書採択の要請

#### 内容

- 子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のために計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を 2 分の 1 に復元すること。
- 離島・山間部が多い鹿児島県において、教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な措置を講じること。

採択とし、文部科学大臣などに意見書を提出

#### 採択の理由

子どもたちへのきめ細やかな指導を行なう観点から、教職員の定数の改善は必要であり、地域の財政事情により格差のある教育条件は、好ましくありません。教育の機会均等を保障するために、複式学級の解消に向けた取り組みが必要と考えます。

# 与論町議会5年ぶりに来町



でんしろう館での研修



盤山自治会との交流



田代保健センターでの交流会

5月9日、福地源一郎与論町議会議長をはじめとする、総勢11名が平成24年5月以来、5年ぶりに来町されました。

庁舎玄関前での歓迎式の後、ふるさと納税、地方創生、ごみ処理などの室内研修や土づくり支援センター、にしきの里、ふるさと館、でんしろう館での現地研修など所管事務調査が行われました。

その後、盤山公民館において、自治会長をはじめ多くの方々の歓迎を受け、短い時間ではありましたが懐かしい話で、大いに盛り上がっていました。

また、夜は町執行部、町議会議員、盤山自治会、与論マラソン参加者、いっぺこっぺさる会など約70名の参加による交流会が行われました。

人事交流で2年間与論町役場に派遣された観光交流課の牧原弘弥さんに与論町の剣道連盟から表彰状の贈呈があり、そして、恒例の与論献奉で大いに盛り上がりました。

ここが聞きたい!

# いっぱん 質問

6月定例会では、5名の議員より一般質問が行なわれました。質問及び答弁については、要旨を掲載しております。

## 産業振興

### 茶工場の固定資産税に減免制度を設ける考えは

**町長** 特別な減免措置は考えていない。効果的な手段を研究模索し、きめ細やかな対応を行ないたい。



浪瀬 亮祐 議員

#### 質問事項

- ・ 固定資産税減免制度
- ・ 施設改修等補助制度

**問** 本町の茶業は、主要な作物として推進されてきた。しかし、荒茶価格の低迷など、茶業を取り巻く環境は著しく厳しい状態である。茶業者の負担を軽減するために、茶工場における固定資産税の減免措置を当分の間実施する考えはないか。

**答** 町長 条例並びに規

則の基準を基に納税者対応をしており、特別な減免措置は考えていない。しかし、事業不振による税金の負担に苦慮されている納税者が多いかと思われるので、徴収猶予制度も含め、効果的な手段がないか模索研究し、今まで以上にきめ細やかな対応を行ないたい。

## 高齢者福祉

### サロン利用の施設等の改修に高率補助を

**町長** 現行の集落施設等改修補助事業で対応。

**問** 各地で高齢者いきいきサロンを展開しているが、階段改修、手摺設置、

トイレの洋式化等に高率の補助金制度は考えられないか。



上原自治会でのサロンの様子

**答** 町長 集落施設等整備補助事業（事業費の40%以内、限度額100万円）があり、この制度を利用しただきたい。

## 各種団体の皆様、議会議員と意見交換をされませんか。

錦江町議会では、町民の皆さんがもっている課題など幅広く意見をうかがって、その対策を町政などに反映させていくために、意見交換会を開催するように、議会基本条例で定めています。希望される団体等がありましたら、議会事務局へ申込用紙が準備してありますので、直接申し込むか、若しくはメールで申し込んでください。なお、自治会若しくは町内の団体に限りません、個人では申し込むことはできません。

[Eメールアドレス : [gikan-h@town.kinko.lg.jp](mailto:gikan-h@town.kinko.lg.jp)]



池田 行徳 議員

質問事項

・「西郷どん」に因んだ観光開発等

観光開発

「西郷どん」の縁のある場所等を観光の目玉として開発する考えは

町長 歴史的資源を活用した取組みを行なう予定。

問) 来年は明治150年という節目にあたり、大河ドラマ「西郷どん」の放映も決定されたが、本町も西郷さん直筆の書や薩英戦争の砲台跡等を整備し新しい観光の目玉にする考えはないか。

答) 町長 この流れを無視することなく少ない歴史的資源を活用した取組みを行なっていく予定で、南隅地区観光連絡協議会でモニターツアーの実施やパンフレットの作成を予定している。

の皮弁当」など西郷さんモデルとした商品開発はできないか。

答) 町長 竹皮弁当は、うんめもんの会の手作りで、ブランド力も上がっている。うんめもんの会で取り組んでもらうことがよいかと考える。

問) 早い段階で、観光マニユアルを作成し、大根占・田代地区に観光ガイドを設置する考えはないか。

答) 町長 ツアーガイド等も含め、ツーリズム協議会で検討していきたいと考えている。



薩英戦争砲台跡 (松崎海岸)

自立支援



川越 裕子 議員

質問事項

・生活困窮者自立支援に係る取り組み等

生活困窮者自立支援の強化を図る為の取組みは町長 大隅くらし・しごとサポートセンターと連携を図りながら、相談支援の対応を実施していく。

問) ※1生活困窮者自立支援制度について、現在は、※2サポートセンターに事業委託しているが、本町の実績はどうか。また、本町自

体が、努力、協力すべき取組みがあるのではないか。

答) 町長 H28年度はハローワークと連携した就労支援4件等11件となっております、現在も継続支援中が3件となっております。

サポートセンターと連携を図りながら、町としてできる相談支援を実施していくことになる。

問) 仕事の場所として、シルバー人材センターに特別枠をつくることは考えられないか。

答) 町長 シルバー人材センターについては検討す

る。

問) 支援法に基づく学習支援はどのように行なっているか。

答) 教育長 教育委員会等が実施主体となり、希望者に学習支援を行なう事業をスタートさせた。

内容は、学校の復習や宿題の見守り、個別支援で、相談支援員が子育て相談等にも応じる。

※1 生活困窮者自立支援制度 生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を図るための制度。

必要な事業等を多岐に亘って継続的な支援を行なうことが重要だとしている。

※2 サポートセンター NPO法人大隅くらし・しごとサポートセンター



建て直し予定の中央公民館

**問** 平成29年度一般会計総額前年度比3億1696万円減で、総額61億7千万円となっている。減額予算の主たる要因は。

### 平成29年度事業

**平成29年度の目玉となる政策事業は**  
**町長** 総合交流センター設計、起業応援補助金等の地方創生事業、高速インターネット通信網整備等。



小吉 昭弘 議員

#### 質問事項

- ・平成29年度予算
- ・秋ばれいしよの導入

**答** 町長 普通交付税の減額が予想され、総合交流センター建設経費を最低

8億円確保する必要もあり、扶助費も増加傾向にあることを鑑みての減額予算となっている。

**問** 土木費の5・4億円(34%減)は、多大な影響を与えていると思う。建設業に対する配慮について所見を伺いたい。

**答** 町長 建設業界への影響はあるものと考えますが、国保等への一般会計からの繰出しもあるので、これまでの土木費を確保する



池迫 重利 議員

### 橋りょう

**県に神之川橋新設を申請できないか**  
**町長** 県は、架け替え計画はなく、予防安全等に努め、安全・安心な橋として維持管理すること。

**問** 神之川橋は、幅員が狭いため歩道が設置でき

ず通学路としても危険な状況である。県に、橋の新設申請はできないか。

**答** 町長 総合交流センターの建設設計、地方創生推進事業、田代地区の高速インターネット網整備等である。

**問** 8トン以上の車両通行止め規制の看板が設置されているが、腐食し、倒れており、大型車両の通行が見受けられる。大きな看板を目立つ個所に設置する要

**問** 田代地区を中心としたジャガイモの新規導入は考えられないか。

**答** 町長 架け替え計画はなく、定期点検等により、予防安全等に努めたいとのことだった。また、通学路の安全対策については、カラー舗装等について検討するとのことだった。

**望はできないか。**  
**答** 建設課長 現場を確認し、担当部局へ繋いでいきたい。

**問** 神之川橋からガソリンスタンドの間は、住宅への雨水流入が頻繁に発生している。県への早期着工の要請はできないか。

**答** 町長 大隅地域振興局土木建築課に尋ねたところ、今年度、路面水対策工事を行なう予定とのことだった。



神之川橋と規制看板

#### 質問事項

- ・神之川橋の新設
- ・道路排水の改善

# 議会報告会への参加、ありがとうございました。

議会報告会を7月11日から14日にかけて町内8会場で開催しました。暑いなか多くの町民の方にお集まりいただき、心からお礼申し上げます。

皆様からお聞きしました意見、要望等につきましましては、検討会を開催し、詳しくは次回の議会だよりでお伝えします。

ご多忙中にも関わらず、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。



# 編集後記

私たちの暮らしの中には、こどもの日・母の日・父の日・敬老の日と言った、その節目節目で生命のリレーを寿ぐ祭日があります。

本町でも「錦江町地域福祉計画」を策定し、「各世代が助け合い、元気に暮らせる『地域』づくり」を基本理念に、住み慣れた地域で、子どもから高齢者に至る町民が、生き生きと暮らし続けられるよう取り組みがなされました。

私たち議会は、開かれた議会を目指し、6月議会（一般質問）を日曜議会とし、平日は仕事で多忙な若い方々の議会傍聴の機会になるよう、また、一人でも多くの町民の皆様が議会に足を運んでいただけるよう実施したところです。

7月は4日間に亘り、議会報告会を各地区で開催いたしました。住民の皆様か

らの諸々の要望や意見を町政につないでいけるよう、努力を惜しまぬ所存です。  
川越 裕子

## ◆議会報編集委員会

委員長	小吉 昭弘
副委員長	川越 裕子
委員	馬込 守
	右田 正
	厚ヶ瀬博文